

令和元年度 基本事業評価シート（平成30年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 01 生活環境の保全
基本事業 03 環境保全活動の推進
主管課： 生活環境課
関係課： 経済課、生涯学習課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民，事業者	意図（どのような状態にしたいのか） 市民や事業者が自然環境を大切にする生活や行動を促進する。
----------------------------	---

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

環境活動に参加している市民の割合 (%) 生活環境課					
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
8.80	9.10	6.70	16.00	18.00	20.00
向上指針	上がると良い	（状況）環境活動に参加している市民の割合は6.7%で、前年比2.4ポイント減となり、目標値と大きな開きがあります。 （原因）アンケート結果において、年代別では参加している割合が65歳～69歳で10.4%、70歳以上では10.7%と10%を超えているのに対して、30歳代以下は5%に満たない状況にあり、若い世代の関心が低いことによるものと考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

環境活動に参加している事業所の割合 (%) 生活環境課					
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
26.20	19.50	34.20	45.00	47.00	50.00
向上指針	上がると良い	（状況）環境活動に参加している事業所の割合は34.2%で、前年比14.7ポイント増加し、基準値を8%上回っています。 （原因）この指標値は、市商工会が実施するアンケート調査（会員事業所から100事業所を抽出）から算定され、調査対象が毎年変わり、小規模事業所も多く含まれることから、数値の変動が大きい傾向にありますが、エコ対策を実践している事業所の割合は92.1%と高く、昨今のエネルギー事情から環境に対する関心が高まっているものと考えられます。			
対前年度	向上				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H28年度 決 算	H29年度 決 算	H30年度 決 算	R01年度 予 算	R02年度 見 込
事業費合計	124	58	116	130	130
人件費	1,316	205	317	0	0
トータルコスト	1,440	263	433	130	130

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

エコ対策を実践している事業所の割合が92.1%と高い状況にあります。調査対象の事業所が毎年変わることから、環境活動に対する周知を継続して実施する必要があります。 また、参加している市民の割合は目標値と大きな開きがあるため、広報紙やホームページで周知するとともに、SNSを活用して積極的に活動をPRし、市民や事業所に参加を促していきます。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]